

歯学研究科（博士課程）学生募集案内

授業科目：歯科臨床系 歯科保存学（保存修復学）

- 研究指導教員：辻本暁正、富士谷盛興
- 研究指導補助教員：友田篤臣

【大学院生募集】

齲蝕治療のスペシャリストを目指しませんか？

保存修復学講座では**臨床・研究**をマスターしたい大学院生を募集しています

興味のあることをとことん突き詰め、

その専門知識を活かしてたくさんの患者を笑顔にしていきましょう

医局員が皆さんの**スキルアップ**をサポートします！

【授業科目：歯科臨床系 歯科保存学（保存修復学）の特徴】

保存修復学は齲蝕を代表とする歯の硬組織疾患の検査・診断・治療を扱う学問です。失われた歯の形態、機能、審美性を回復することに加え、歯の硬組織疾患の予防や制御についても学びます。歯の漂白（ホワイトニング）による歯の色調の改善なども当科目の範囲となります。

▷どんな臨床を学べるの？

大学院在学中は、関連する専門医・指導医（日本歯科保存学会、日本レーザー歯学会、日本接着歯学会、日本歯科審美学会）の指導のもと、当講座の臨床部門であり研修施設に認定されている歯学部附属病院歯科保存科・審美歯科で歯科臨床を実践します。中部地区最大の歯科病院であり、当科へは年間8,000人を超える患者が受診します。

大学院で習得する専門知識、臨床研修での経験は今後の歯科医人生の**基盤**となり、大学院修了までには上記学会の**認定医取得レベルに達する**ようになります

▷どんな研究をしているの？

- ・ユニバーサルシェードレジンの構造特性が各種性状に及ぼす影響に関する研究
- ・レーザーを応用したエナメル質および象牙質の強化・改質法の開発
- ・サブアブレイティブレーザー照射併用によるレジン接着性強化に関する研究
- ・歯科用金属に対する効果的なレジン接着法の探索 など

【連絡先】保存修復学講座 052-752-7181(内線 4620) 堀江 卓、岸本崇史 (興味ある方、気軽にご相談を！)

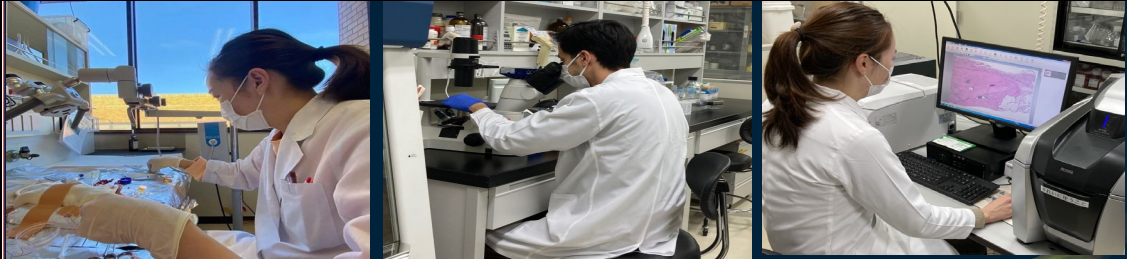
募集要項に関しては令和6年度学生募集要項-歯学研究科-をご覧ください。
また、募集要項は歯学部事務にあります。

歯学研究科（博士課程）学生募集案内

Graduate School of Dentistry (Doctoral Program) Student Recruitment Information

授業科目：口腔解剖学 (Course: Oral Anatomy)

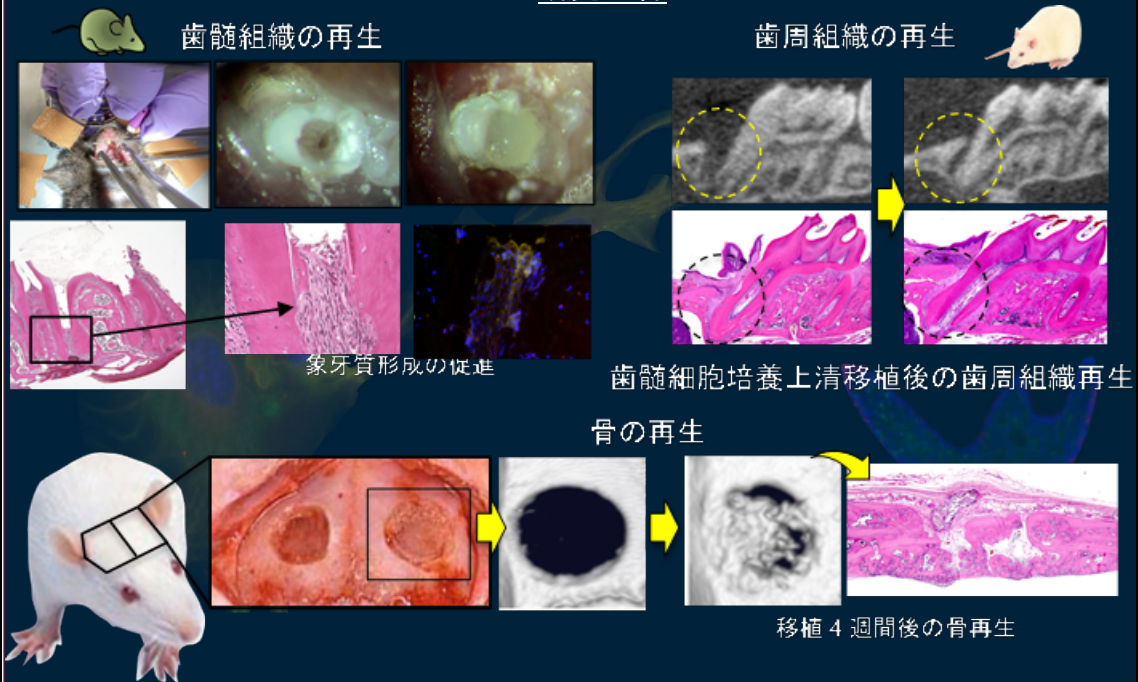
研究指導教員：本田雅規 (Research supervisor: Masaki Honda)



再生の研究しましょう！

歯学部口腔解剖学講座では、研究に興味を持ち、意欲的で熱心な学生を募集しています！

研究内容



連絡先: ホルヘ モンテネグロ

愛知学院大学歯学部 口腔解剖学講座

TEL: (052) 751 2561 E-mail: jlmonrau@dpc.agu.ac.jp

ご連絡お待ちしております！



詳しくはこちらから

歯学研究科（博士課程）学生募集案内

授業科目：歯科基礎系 口腔病理学

- 研究指導教員：前田初彦
- 研究指導補助教員：久保勝俊、杉田好彦

【大学院生募集】

舞台はここ、
未来の口腔病理医の専門家への道を切り拓く場所であり、
あなたの研究者としての可能性が広がる場所です。

- 口腔病理学・歯科法医学講座では、診断と研究を共に進め、未来の口腔病理医（日本病理学会認定口腔病理専門医）を目指す熱意と情熱を持った歯科医師を広く募集しています。
- 本授業科目では、大学院在学中及び卒業後に海外留学の希望がある学生を全力でサポートします。2023年8月まで、大学院3年生がUCLA The Ogawa Laboratory for Bone & Implant Sciencesにて1年間の海外研究を経験し、国際的な視野と連携を拓きました。
- 大学院在学中、学生は歯学部附属病院口腔病理診断部にて、口腔病理専門医の直接の指導のもとで実践的な病理診断の技術を磨くことができます。
- 研究内容は多岐にわたり、臨床病理学と分子生物学の交差点に位置しています。具体的なテーマとしては、
 - 顎口腔領域の各種疾患の臨床病理学的及び分子生物学的研究
 - 癌と遺伝子治療における革新的なドラッグデリバリーシステムの開発
 - HPV 関連口腔粘膜疾患の研究と DNA ワクチンの開発
 - 角化性病変の予防・治療法の開発と研究
 - 生体材料の生体適合性に関する分子生物学的研究
 - レーザー光、LED 光の生体組織への影響に関する研究
 - 下顎切歯咬耗度、頭蓋縫合の閉塞状態からの年齢推定に関する研究など、先進的かつ実践的な研究を行っています。

私たちは、あなたの熱意と才能を歓迎し、共に学問の探求と社会貢献を目指し、一緒に成長していくことを心より期待しています。今、新しい挑戦のステップを踏み出し、未来の専門家としての道を切り拓きましょう。

【連絡先】愛知学院大学歯学部口腔病理学・歯科法医学講座 杉田好彦

名古屋市千種区楠元町 1-100 TEL 052-757-6736

募集要項に関しては令和6年度学生募集要項-歯学研究科-をご覧ください。
また、募集要項は歯学部事務室にあります。

歯学研究科（博士課程）学生募集案内

授業科目：歯科臨床系 歯科保存学（歯周病）

- 研究指導教員：三谷章雄
- 研究指導補助教員：菊池毅

歯周病学講座大学院生募集

歯周病学講座では未知の世界を探究する仲間を募集しています！

歯周病の世界は広く、その未知の領域を探索するには多くの仲間が必要です。

共に研究してくれる人材を大募集しています！

歯周病学講座はあなたを求めています！

●募集人数：大学院生 5 名程度●

大学院生は、研究指導者の指導を受けながら研究を行い 4 年間で学位論文を作成します。

（「優れた研究業績」を上げたと認められた場合、3年で卒業できます！）

★研究と言う響きに臆することはありません★

大学院生在籍数：3 年生 3 名（男 3）、2 年生 2 名（女 2）、1 年生 5 名（男 4、女 1）

現在、計 10 名で和気あいあいと実験・研究・臨床を行っております！

歯周病治療の専門家に！？

当講座では、大学院生の授業内容で歯周治療を修学する必要があることから日本歯周病学会認定医取得レベルに達するように、教員が歯

周治療研修を徹底サポートします！その後も、専門医レベルまでサポートします。また、興味があれば口臭治療やレーザー治療に関しても学び、実践できます！

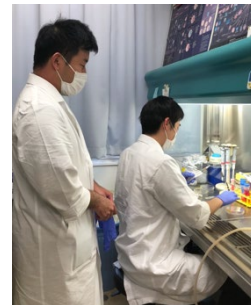
研究内容(一部)

1. より新しく効果的な歯周組織再生方法を発見する
2. 歯周組織破壊を司令する黒幕を免疫学的に同定する
3. レーザー治療の新規方法を開拓する
4. 歯周病と糖尿病や循環器疾患の真の関係性を明らかにする

*海外留学の希望があれば全力サポートします！（留学経験者在籍数：8名）

【連絡先】 歯周病学講座 担当 後藤久嗣（ごとうひさし）

(e-mail:hisashi@dpc.agu.ac.jp)



募集要項に関しては令和 6 年度学生募集要項-歯学研究科-をご覧ください。
また、募集要項は歯学部事務室にあります。

歯学研究科（博士課程）学生募集案内

授業科目：歯科臨床系 歯科補綴学 有床義歯学

- 研究指導教員：武部 純、尾澤昌悟

IMPLANT

RE-GENERATION

大学院生募集

MD
MAGNET DENTURE

Faculty of Dentistry
F.E.M.
1953

microbiology

研究概要

大学院での研究内容は、有床義歯補綴学に関する研究全般について、自由な発想のもとに創造的なテーマを選択して行っています。特に最近では生体材料や再生医療、3次元コンピュータ解析といった技術を積極的に取り入れ、更には咀嚼や発語の機能評価に至るまで、臨床研究でも多くの成果を上げています。これは関連の基礎や臨床講座とも共同研究を行う環境が整っているからであり、当講座では学際的なテーマを追求する希少な機会が得られます。また、大学院生は担当教官の指導のもと、研究に打ち込む傍ら、臨床でも補綴歯科専門医を目指したトレーニングを積むことができます。

これからの超高齢者社会に対応できる補綴歯科専門医の養成を目指し、若い力を求めています。それ故、学問の追究と治療手技の会得という両者の高いレベルでの達成を目指して、新たな視点から勉強してみませんか。

研究内容

- ① コンピュータ解析による有床義歯の力学的挙動に関する研究
- ② 支台歯ならびに顎堤部の負担能力に関する研究
- ③ CAD/CAM, 3Dプリンタを応用した補綴歯科に関する基礎的・臨床的研究
- ④ インプラントに関する基礎的および臨床的研究
- ⑤ 顎顔面補綴に関する基礎的および臨床的研究
- ⑥ 歯科用磁性アタッチメントに関する基礎的および臨床的研究
- ⑦ 咀嚼・嚥下機能、栄養に及ぼす有床義歯の役割に関する研究
- ⑧ 歯髄幹細胞を用いた組織再生に関する研究
- ⑨ 歯科用合金・高分子材料の生物学的評価に関する研究
- ⑩ 磁場の骨形成に及ぼす影響に関する研究
- ⑪ 骨造成に関する臨床的研究



連絡先

愛知学院大学歯学部有床義歯講座 武部 純

名古屋市千種区末盛通 2-11

Removable
Prosthodontics
TEL 052-759-2152

歯学研究科（博士課程）学生募集案内

授業科目：歯科臨床系 冠橋義歯・口腔インプラント学

- 研究指導教員：近藤尚知
- 研究指導補助教員：村上弘、橋本和佳、佐久間重光、尾関創

【大学院生募集】

最先端の歯科医療技術を修得したいと思いませんか？

当講座では、EBMに基づいたインプラントとクラウンブリッジに関連する最新の治療技術の開発を目的とした基礎研究、臨床研究を遂行しています。

大学院生は以下の研究課題の中から、個々の研究テーマを選択・遂行しながら、最新の治療技術も習得できます。もちろん専門医の資格も取得可能です。

【授業科目：冠橋義歯・口腔インプラント学の特徴】

○これまでに臨床的意義のある以下の研究を行ってきました。

1. インプラント・口腔再生医学
 - ・硬組織(骨)の再生、誘導
 - ・インプラントの長期予後に関する臨床研究
2. 有床義歯・インプラント義歯
 - ・インプラントオーバーデンチャーと口腔機能の関連
3. 審美修復、デジタルデンティストリー
 - ・CAD/CAMシステムによる審美修復
 - ・口腔内スキャナーによる光学印象
4. 咬合と高次脳機能
 - ・欠損補綴による認知機能の改善
5. スポーツ歯学、顎機能障害の病態生理と治療
 - ・トップアスリートの歯科学的サポート
 - ・顎関節症の分析・評価・治療法の確立

○海外留学の希望があれば対応します。

- ① 大学院在学中であれば、ハーバード大学（滞在費は自己負担）
- ② 博士号取得後であれば、全米・ヨーロッパの歯科大学（奨学金獲得可）

【連絡先】

愛知学院大学歯学部冠橋義歯・口腔インプラント学講座 佐久間重光(医局長)
名古屋市千種区末盛通 2-11 TEL 052-759-2111

募集要項に関しては令和6年度学生募集要項-歯学研究科-をご覧ください。
また、募集要項は歯学部事務室にあります。

歯学研究科（博士課程）学生募集案内

授業科目：歯科臨床系 病因病態制御口腔外科学

- 研究指導教員：後藤 満雄
- 研究指導補助教員：宮地 斉

【大学院生募集】

口腔外科に挑んでみませんか？

・口腔顎顔面外科学講座では、診断・研究を一緒に進めてくれる大学院生を募集しています。将来の口腔外科医（日本口腔外科学会認定口腔外科専門医）を目指すやる気のある歯科医師の入学を期待しています。

【授業科目：病因病態制御口腔外科学の特徴】

- 大学院在学中・卒後に海外・国内留学の希望があれば対応します。Grant（留学助成金）の取得に向けても指導出来ます。
- 大学院在学中は、臨床研究の一環として歯学部附属病院口腔外科第二診療部での口腔外科一般臨床を専門医・指導医の指導のもとで実践します。
- 研究内容は、
 - ・口腔がんの早期発見・治療成績の向上を目指した口腔がん検診の有効性に関する研究
 - ・外科的矯正治療の顎矯正手術後の上下顎骨安定性や口唇の知覚鈍麻などの偶発症発症因子解析、手術難易度の予測を手術前後で得られるCT データや手術所見、臨床経過より総括的に研究
 - ・健常成人における至適嚥下量の検討、摂食・嚥下障害患者におけるスクリーニングテストの有用性についての検討
 - ・口腔扁平上皮癌、唾液腺腫瘍の特異的遺伝子異常の臨床病理学的研究など

【連絡先】

愛知学院大学歯学部口腔顎顔面外科学講座 宮部 悟
名古屋市千種区末盛通2-11 TEL 052-935-9002

募集要項に関しては令和6年度学生募集要項-歯学研究科-をご覧ください。
また、募集要項は歯学部事務室にあります。

歯学研究科（博士課程）学生募集案内

授業科目：歯科臨床系 口腔外科学

- 研究指導教員：夏目長門
- 研究指導補助教員：新美照幸

【大学院生募集】

博士号を取得しませんか？

口腔外科に関する臨床的基礎的研究、特に口唇口蓋裂等の口腔外科や各種症候群を中心とした口腔先天異常、遺伝子に関する研究、口腔ケアの新技术に関する研究、言語治療に関する研究、国際協力に関する研究等を実施しています。

心身科学部と連携して言語分野の教育・研究を行い、言語聴覚士国家試験受験資格取得を目指せます。

【授業科目：歯科臨床系 口腔外科学の特徴】

- 私たちには、歯科医療法人で臨床研修しながら学ぶ貸与型奨学金制度があり、学納金の支払いを医療法人から奨学金として貸与され、学納金の負担なく大学院に入学できます。ご両親への負担なく高度な歯科医療技術を学ぶとともに、歯学博士としての研究も行えます。
- 結婚・出産などの事情が発生した場合でも、長期履修制度を利用することにより、同額の学費を年間の学納金を分割して毎年の支払い額を減らして、ゆっくり研究して博士号を取得することもできます。
- 新設された言語口腔機能発達外来でも臨床研修を行い、心身科学部で講義を受けて、構音障害や摂食嚥下障害のスペシャリストになれます。
- 研究内容は、口腔外科分野の治療法開発、口腔ケアに関する研究・口腔領域の疫学、口唇口蓋裂の基礎と臨床研究、口腔疾患遺伝子バンキング、言語治療に関する研究、海外への医療技術移転に関する研究等多くの研究テーマがあります。

【連絡先】

愛知学院大学歯学部口腔先天異常学研究室 夏目長門

名古屋市千種区末盛通 2-11 TEL 052-759-2151